

白血病の克服

2021年（令和3年）4月5日の朝刊は「歓喜の涙『ただいま』」「奇跡的復活『努力報われる』」という大見出しが出ました。2019年（2月）に白血病を公表した池江璃花子選手（20）が日本選手権百斤バタフライで優勝し、五輪代表に内定したからです。池江選手は18年（8月）のアジア大会で競泳日本史上最多の6冠を達成し、大会MVPに選ばれました。その半年後の2月に白血病の闘病生活に入りました。辛い苦しい闘病生活を克服し2月に退院しました。2019年3月17日、約4百日ぶりに練習を始めました。その後各種の大会に出場

し、21年2月の東京都オーブン50斤バタフライで復帰後初勝利を挙げました。急性リンパ性白血病で生徒を亡くした経験のある筆者としては医学の進歩に目を見張るものがあります。池江選手は抗がん剤投与の化学療法を断念し、「造血幹細胞移植」で翌年3月プールに入れるようになりました。専門医は「退院後、1年余でトップアスリートの域まで回復するのは極めて異例だ」と驚いています。症状が出なくなる「寛解」状態に至る早さは高い身体能力とは関係がなく、回復できたのは、治療の順調さと本人の努力とチームの支援のお陰だそうです。白血病患者を含む多くの人に勇気を与えてくれた池江選手を心から応援しましょう。

○四月の言葉

誰にもある悩みは、心のかゆみです。かさぶたができてきたらかなないことが肝要です。

○語彙力チェック

①「信念・行動などを曲げて他人に従うこと」を示す慣用句として間違っているのは次のどれか。

A 説を曲げる B 説を屈する

C 説を折る D 説をつくらう

②「切磋琢磨」の読みとして正しいのは次のどれか。

A せっさたくま B せっぱたくま

C せっさたくま

③「切齒」に続いて四字熟語となるのは次のどれか。

A 暴言 B 扼腕 C 反論 D 惨敗

④「截然（せっせん）」の意味として正しいのは次のどれか。

A ほっそりしている様子

B きっぱりとした対応の様子

C 区別がはっきりしている様子

（解答）①D ②A ③B ④C